

加東市地球温暖化対策事業 「オンラインセミナー」実施報告書

1. 事業目的

平成 16 年 10 月、日本列島を縦断した台風 23 号は兵庫県各地に甚大な被害をおよぼしました。

加東市においても加古川では氾濫危険水位を超え、滝野地区においては幸い人的被害はないものの床上床下浸水などの甚大な被害が発生しました。以来、市民参加による地域防災力・減災力の向上に務めてきました。しかしながら、地球温暖化によると考えられる異常気象の増大など、私たちの暮らしが起因するものが自然災害として私たちの暮らしを脅かすことが今後も増加することが予想されます。

加東市では、地球温暖化防止への普及啓発事業として異常気象と自分たちの命を守る備え「適応策」をテーマとしてオンラインで環境学習セミナーを開催しました。

2. 開催日 2021 年 11 月 13 日（土曜日）13 時～15 時
3. 開催方法 Zoom ミーティング方式によるオンライン開催
4. 主催 加東市
事務局：一般社団法人加東市観光協会 協力：NPO 法人いけだエコスタッフ
5. 実施内容
12 時 50 分 参加者入室
動画紹介 「加東アート館」
「加東市クールチョイス 観光×環境 スマートムーブ編」
13 時 開会
主催者挨拶 土肥 彰浩（加東市 市民協働部 部長）
司会 永藤 汐里（兵庫県立社高等学校 放送部）
13 時 10 分 オンラインツール（Zoom）を用いたセミナー
(1) 内容 「未来が見える天気の不しぎと SDGs」
講師 斉田 季実治 氏
(NHK ニュースウォッチ 9 に出演。連続テレビ小説「おかえりモネ」の気象考証を担当。株式会社ヒンメル・コンサルティング代表。防災士。危機管理士 1 級。ABLlab 宇宙天気プロジェクトマネージャ。星空案内人。)
地球温暖化防止コミュニケーター（環境省登録）
(2) Q&A コーナー
参加者からオンライン（Q&A 機能）で質問を受け付け、斉田氏よりライブで回答をいただきました。
(3) アンケート投票
15 時 閉会

6. 参加者について

①参加対象 加東市内の小学生、中学生以上 定員：100名

②申込者の状況 申込者数 98名

参加者数 61名

※申込詳細

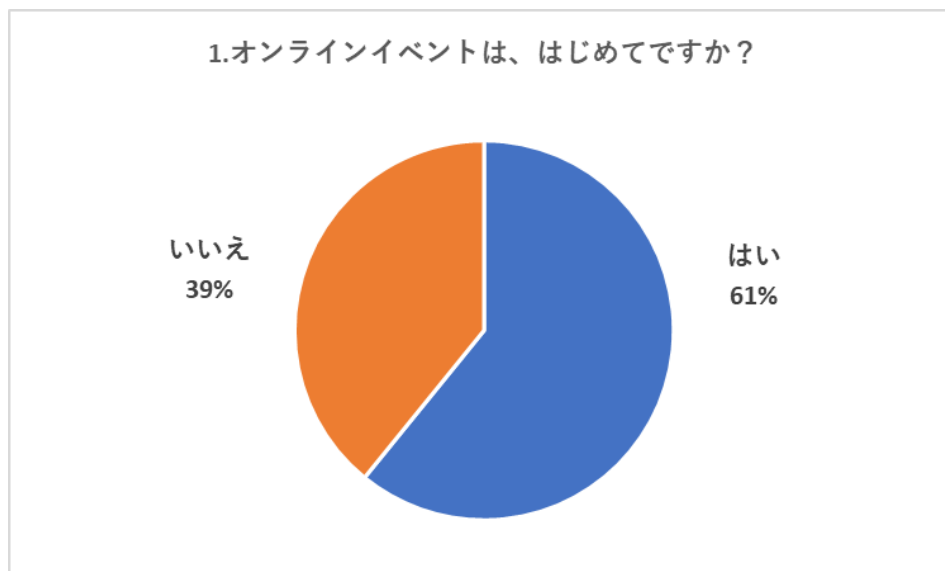
区分	申込数	割合
小学生	19	19%
中学生	2	2%
高校生	1	1%
大学生	1	1%
一般	75	77%
計	98	

7. 参加者のアンケート結果

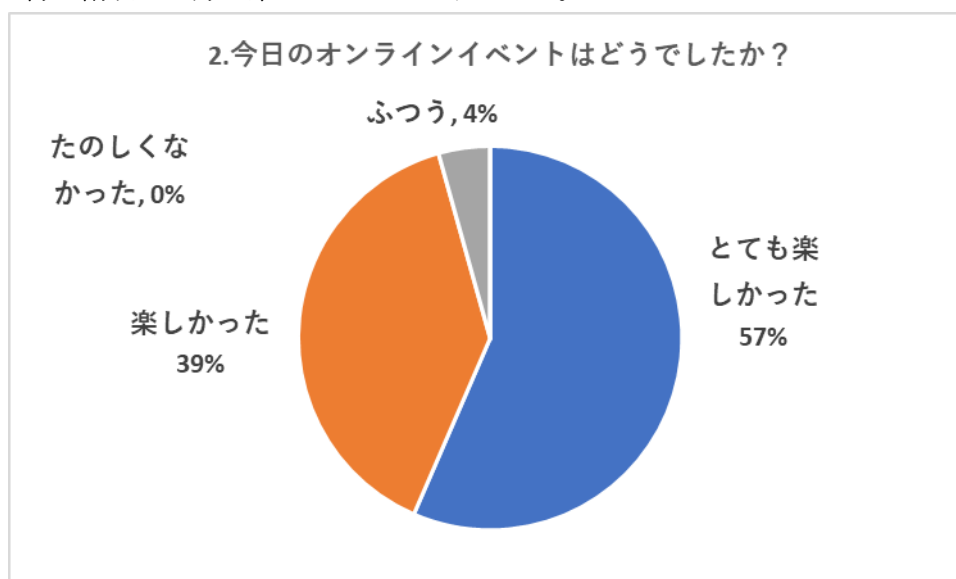
Zoomの投票機能を利用し参加者のアンケート調査を行いました。

[アンケート結果] 回答者数 23名

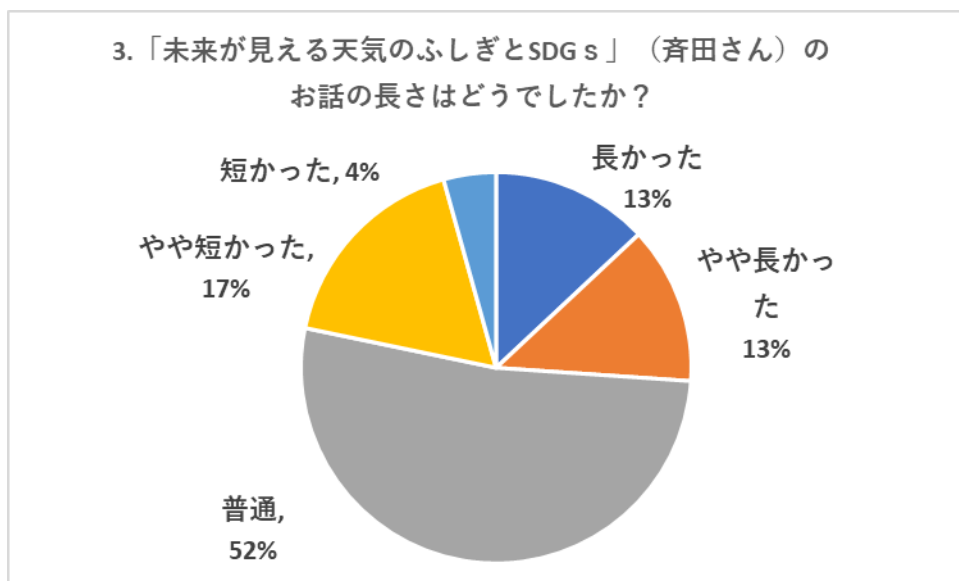
設問1 約6割の方がオンラインイベントがはじめてでした。



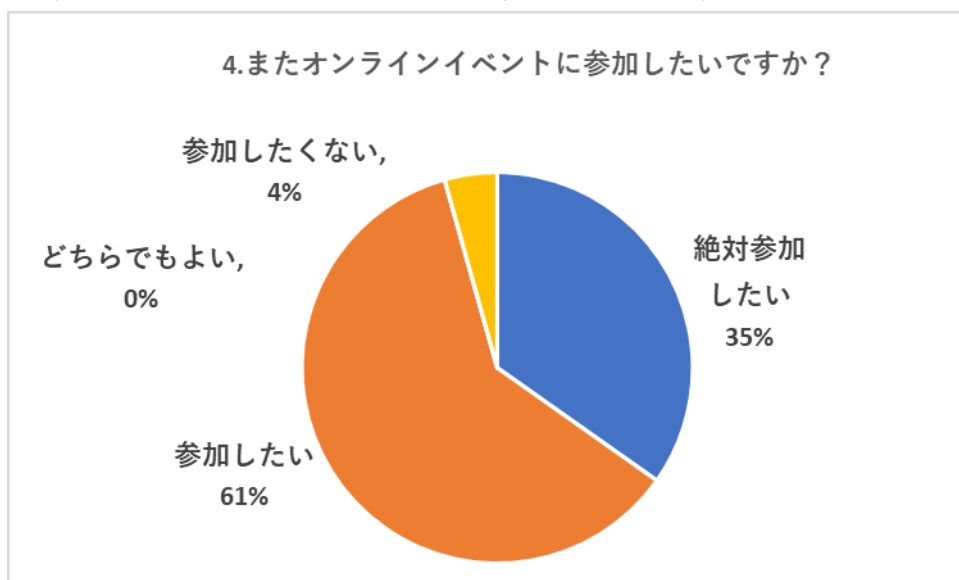
設問2 約9割以上の方に楽しんでいただきました。



設問3 半数の方が、普通の長さで回答しました。

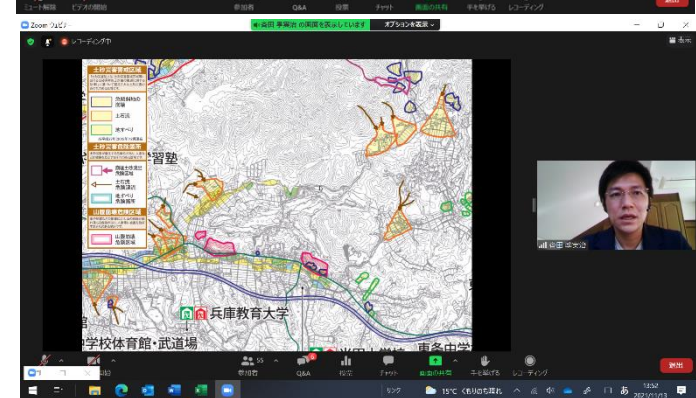
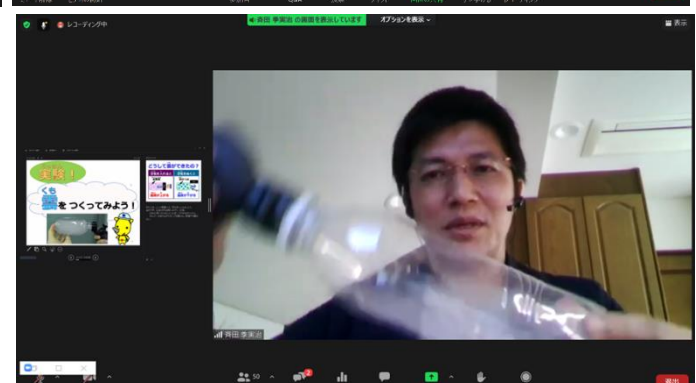
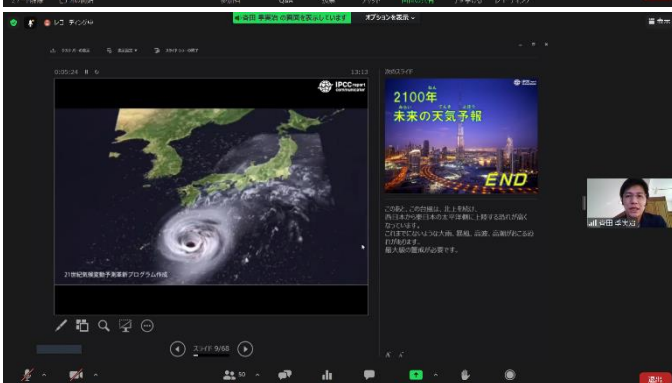


設問4 9割以上の方がオンラインイベントに参加したいと回答しました。



【オンラインセミナーの様子】





以上